

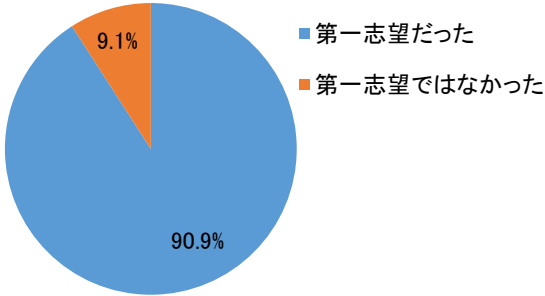
「短期大学生調査」から見る経営実務科 23 年度生の卒業時満足度調査結果

1. 調査の方法

調査日：2024 年 11 月 1 日～11 月 30 日
対 象：2024 年度経営実務科卒業年次生（23 年度生）
標本サイズ：悉皆
調査方法：大学・短期大学基準協会主催「短期大学生調査」の Web 調査に参加（記名）
回収率：92％

2. 調査結果の一部抜粋

1. 本学はあなたの第一志望でしたか。



コメント：9 割が「本学が第 1 志望だった」と回答した。

2. あなたはどのような入学試験を受けて、本学に入学しましたか。

	総合型選抜	学校推薦型選抜(指定校制)	学校推薦型選抜(公募制)	一般選抜(大学入学共通テスト利用入試も含む)	社会人選抜	外国人留学生選抜	その他(科目等履修生など)	合計
n	1	16	1	3	0	0	1	22
%	4.5%	72.7%	4.5%	13.6%	0.0%	0.0%	4.5%	100.0%

3. あなたは将来的に、どの程度まで進学を考えていますか。

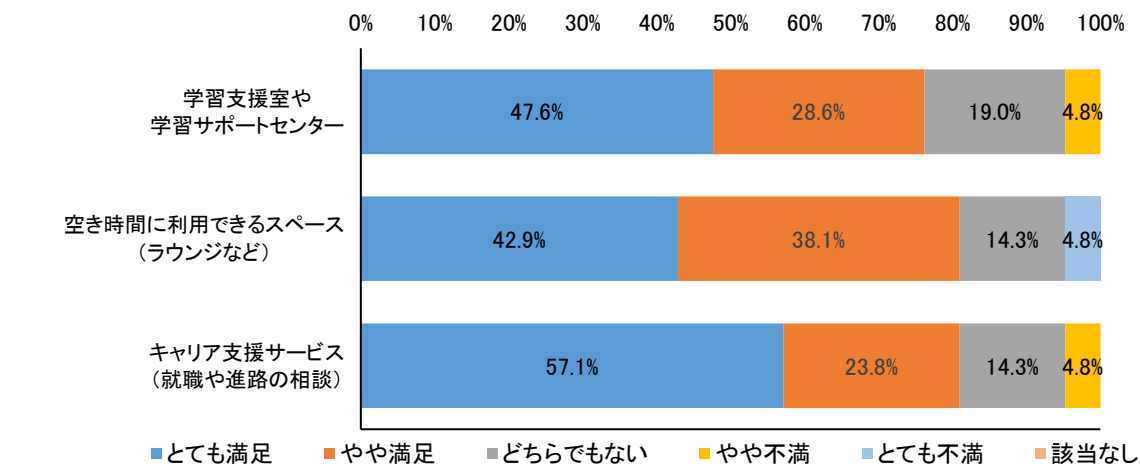
	進学することを考えていない(短期大学を卒業する)	短期大学の専攻科に進学する	4 年制大学に進学(編入)する	大学院に進学する	専門学校に入学する	その他	合計
n	18	0	3	0	0	0	21
%	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

4. あなたが受講した授業では、次のようなことはどのくらいありましたか。

		よくあった	ときどきあった	あまりなかった	まったくなかった	合計
人前で発表をする(プレゼンテーション)	n	13	8	0	0	21
	%	61.9%	38.1%	0.0%	0.0%	100.0%
グループワークや話し合いをする(ディスカッション)	n	13	6	2	0	21
	%	61.9%	28.6%	9.5%	0.0%	100.0%
正解や答えのない問題や課題について考える	n	6	12	3	0	21
	%	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%	100.0%
レポートの書き方や文章表現を学ぶ	n	10	10	1	0	21
	%	47.6%	47.6%	4.8%	0.0%	100.0%
体験的な学習(実習、実験、フィールドワーク)に取り組む	n	7	14	0	0	21
	%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%
これからのキャリアやライフデザイン、働き方について学ぶ(インターンシップを含む)	n	13	7	1	0	21
	%	61.9%	33.3%	4.8%	0.0%	100.0%
パソコンやタブレットなどの情報機器を使う	n	11	6	2	1	20
	%	55.0%	30.0%	10.0%	5.0%	100.0%

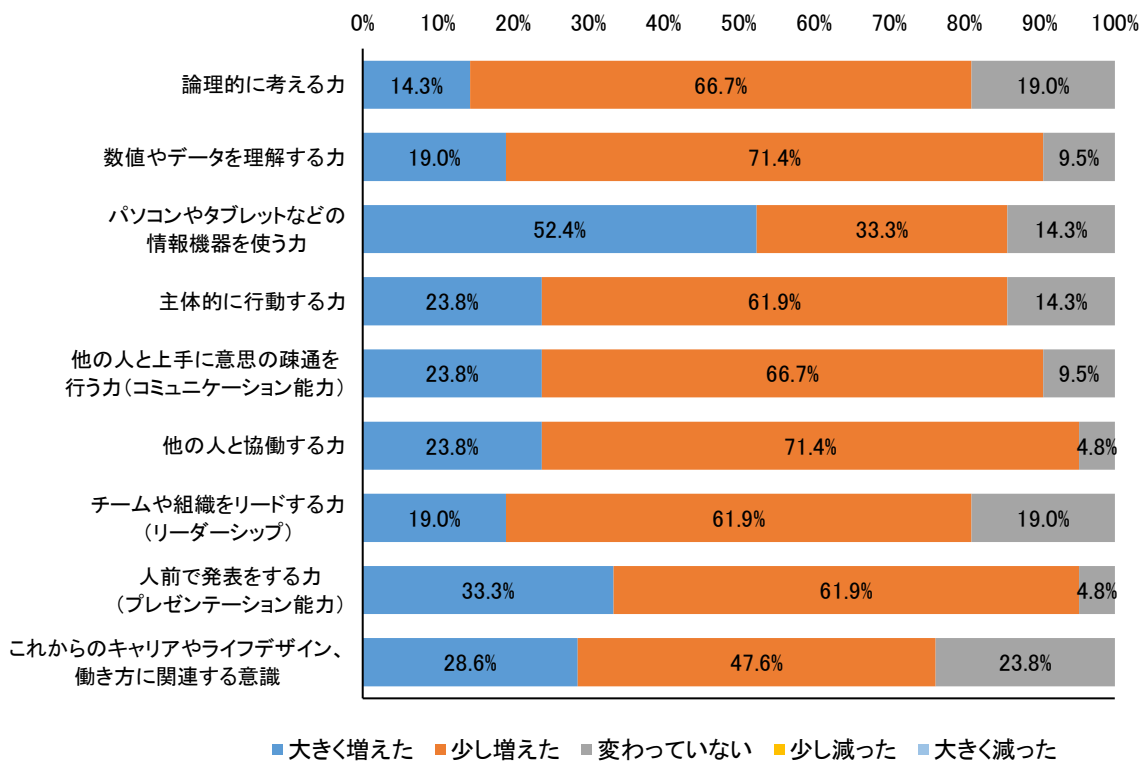
コメント：本学の授業では、「人前で発表をする（プレゼンテーション）」、「グループワークや話し合いをする（ディスカッション）」、「体験的な学習（実習、実験、フィールドワーク）に取り組む」、「これからのキャリアやライフデザイン、働き方について学ぶ（インターンシップを含む）」ことを体験することが多いと回答している。特に、「プレゼンテーション」および「キャリア」に関してほぼ全員が「よくあった」および「ときどきあった」と回答している。短期大学部ではアクティブラーニングが実践されていることを示唆している。

5. あなたは、本学の施設やサービスにどの程度満足していますか。



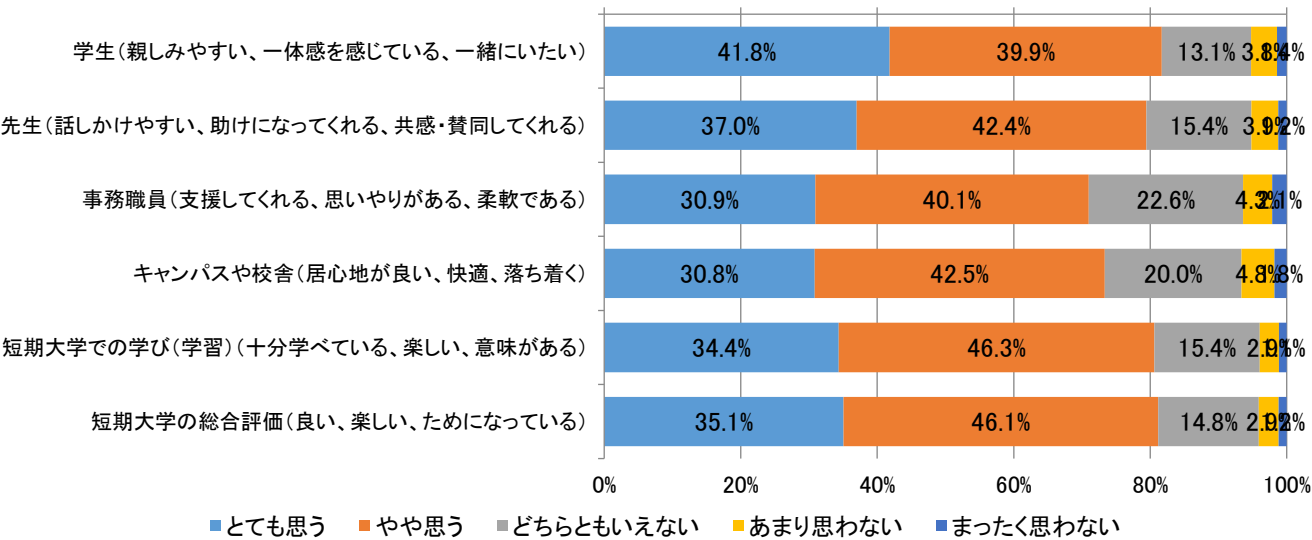
コメント：本学の施設・設備、サービスに対する満足度について、教育開発支援センターの運営する「学習支援室」、「ラウンジ等のスペース」や「キャリア支援サービス」においては、約8割の学生が「満足」および「やや満足」と回答した。

6. 今の短大に入学して、あなたの能力や知識はどの程度変化（向上）しましたか。



コメント：「パソコンやタブレットなどの情報機器を使う力」、「人前で発表をする力 (プレゼンテーション能力)」をはじめとして「キャリア意識」、「主体的な行動力」、「コミュニケーション能力」、「他の人と協働する力」の項目において本学学生の能力の獲得状況は良好であることが分かった。今後本学における教育改革を進める上での参考としたい。

7. 短大での学び (学習)



コメント：学生は短期大学に対し概ね肯定的に評価しており、学生同士の関係や教員への相談のしやすさについては約8割が「とても思う」、「やや思う」と回答した。事務職員やキャンパスの環境については7割が肯定的に回答した。総合的には学びの充実度や大学全体の評価が高く、そのことが、学びの充実感につながっているようだ。

以 上